

新幹線プレス

2012年1月25日 No.26

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

2012年新春旗開き！ 更なる組織拡大を実現しよう！

JR東海労新幹線地本は、1月22日、目黒さつき会館で、新春旗開きを開催しました。会場には80名を越える組合員・家族・OBが結集し、職場の理不尽に対して人間性を回復する闘いを創りだして、更なる組織拡大を目指し奮闘することを確認しました。

成田委員長年頭所感（要旨）

- ①報復処分撤回裁判でいよいよ証人審問が始まる。裁判闘争勝利に向け、組織一丸となり闘っていこう。
- ②60才以降の雇用問題について、既に8名の組合員が専任社員として再雇用されないとなっている。制度の改善を求め闘っていく。
- ③反原発・反リニアの闘いを職場から進めていく。
- ④美世志会の判決が出されようとしている。完全無罪に向けて闘おう。JR東労組への労働組合活動への会社による不当介入を許さないため支援・連帯の闘いを行っていく。

田城郁参議院議員より講演を受ける！

田城議員はJR東海の理不尽で異常な労務管理にも非常に注目していました。さらに、60才以降の再雇用問題も最大限協力すると力強い表明がありました。また、報復処分撤回裁判報告として、渡辺弁護士、長島弁護士より報告がされ、東二運斉藤書記長より力強い決意表明がありました。



